

二槽式電気洗濯機(家庭用)

品番: TH-55W

もくじ

ご使用前に

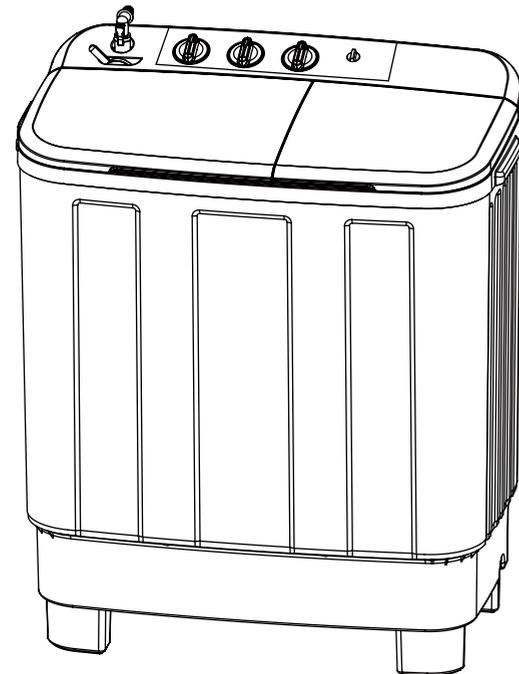
安全上のご注意	1~4
使用上のお願い	4
各部のなまえ/付属品	5
操作パネル部のはたらき	5
洗濯の前に	6~7

使いかた

お洗濯の順序	8~11
--------------	------

必要なとき

お手入れ	12
●本体 ●脱水槽	
●糸くずフィルター	
据え付け	13~14
故障かな?と思ったら	15
別売	15
仕様	15
保証とアフターサービスについて.....	16~17
消費生活用製品安全法・安全表示制度に基づく本体表示について...	18
愛情点検	18



- この度は、お買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- ご使用前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

- お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告



動かない・煙が出た・変な臭いや音があるなどの異常を感じたら、電源プラグをコンセントから抜き、すぐお買上げの販売店に点検・修理を依頼する

感電・漏電・ショートによる火災の原因となります。



定期的に電源プラグのほこりなどをよく拭き取る

ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因となります。



子供に洗濯槽、脱水槽の中をのぞかせない。本体の近くに台などを置かない

洗濯槽、脱水槽の中に落ちてけがの原因となります。

子供に洗濯機で遊ばせない



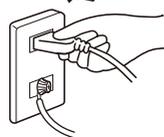
お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く

感電・けがをする原因となります。



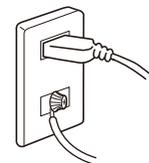
定格 15A以上・交流 100V のコンセントを単独で使う。電源プラグは根元まで確実に差し込む

火災・感電の原因となります。



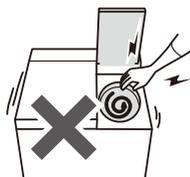
アースを取り付ける

必ず電気工事店やお買上げの販売店に依頼してください。工事費は本体価格には含まれません。故障や漏電のときに感電する原因となります。



回転中の洗濯・脱水槽内に手などを入れない

完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。けがの原因となります。



特にお子さまにはご注意ください。



引火物を洗濯・脱水槽に入れない

灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールやそれらの付着した洗濯物を入れたり、近付けたりしないでください。

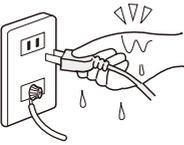
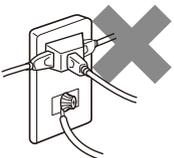
爆発・火災の原因となります。



工業目的専用には使用しない

腐食性または爆発性の環境(じんあい、蒸気、ガス)が存在するような特殊な状況にある場所では使用しない

⚠ 警告

<p>⊘ めれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因となります。</p> 	<p>⊘ 電源コードを傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない 破損して、火災・感電の原因となります。</p>
<p>⊘ テーブルタップによるタコ足配線はしない 火災・感電の原因となります。</p> 	<p>⊘ コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因となります。</p>
<p>⊘ 延長コードは使用しない 火災・感電の原因となります。</p>	<p>⊘ お手入れなどで水をかけたり、浴室や風雨にさらされる場所に置かない 感電・火災・故障の原因となります。</p>
<p>⊘ 絶対に分解・修理・改造はしない 火災・感電・けが・水もれの原因となります。 修理はお買い上げの販売店にお問い合わせください。 「お客様相談窓口」</p>	<p>⊘ この洗濯機は安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人(子供を含む)が単独でこの洗濯機を使用することを意図しておりません。</p>
<p>⊘ 火気を近づけない ローソク、タバコ、蚊取り線香などを近づけないでください。火災・変形の原因となります。</p>	<p>⊘ ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯しない 火災・変形の原因となります。</p>

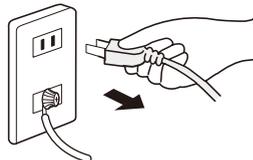
安全上のご注意

⚠ 注 意



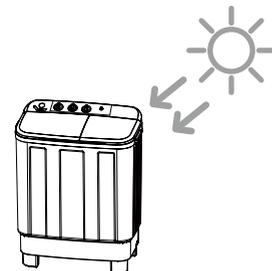
電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電・ショートして発火する原因となります。



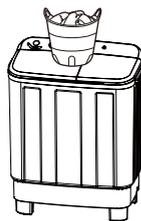
直射日光のあたる場所には置かない

プラスチック部品の色や形が変わる原因となります。



上にのぼったり、物を置かない

けがや感電の原因となります。



長期間使わないときは必ず、電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



冬期に凍結のおそれのある場所には置かない



運転中、本体の下に手足を入れない

けがの原因となります。



さび・砂鉄の含まれる水は使わない

井戸水・さびた給水管などの使用は水もれ・故障の原因となります。



50℃以上のお湯は使わない

感電・漏電の原因となります。



大きなゴミ、どろや砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

排水経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因となります。



靴などを洗ったり、脱水したりしない

本体の故障や事故の原因となります。

⚠ 注意



防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水をしない

- 洗濯物が飛び出したり、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因となります。
- 洗濯物に洗える表示があっても洗わないでください。

足拭きマットなど固くて厚いもの オムツカバー・雨ガッパ・カーペット
ウインドブレーカー・サウナスーツ・ウエットスーツ・スキーウェア・寝袋
自動車などのカバー・防水シートなど その他、防水性の水を通しにくいもの

■ 防水性・水を通しにくい衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けてください。息が通りにくい衣類が防水性・水を通しにくい衣類になります。

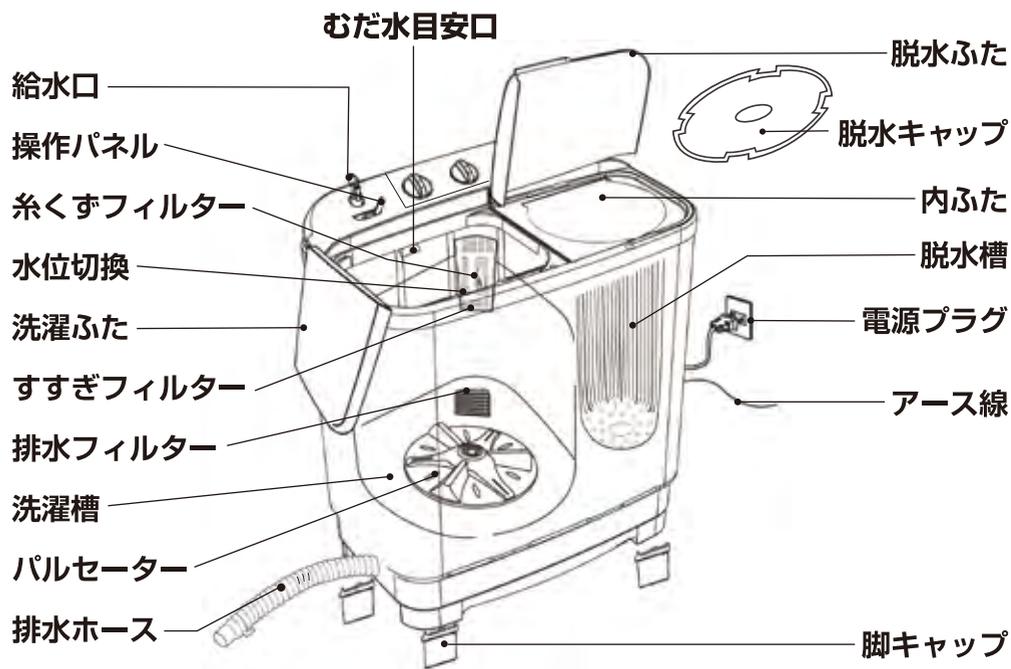


- 排水ホースを延長し、通路または扉周辺などの排水ホースに外力がかかる場所を通すと、洗濯機から排水ホースが抜け水漏れとなる場合があります。洗濯機からの振動が伝わらない位置で排水ホースを固定するなど、直接、洗濯機接続部に力がかからないように設置してください。(詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。)

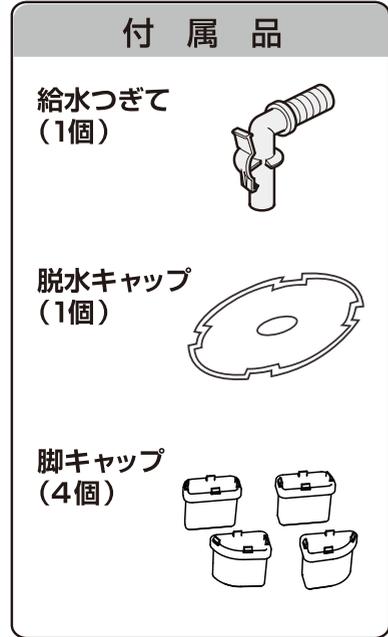
使用上のお願い

- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- 上ふたが破損したり、脱水中に上ふたを開けたときに脱水槽が回っている場合は、直ちに修理を依頼してください。けがの原因となります。
- 電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店または同等の有資格者に修理を依頼してください。
- 底部に通気口のある洗濯機については、カーペットで通気口をふさがないようにしてください。
- 凍結の恐れのある時は、残水を排水したあと、水流/排水切換を標準にセットしてください。凍結した場合、約40°Cのお湯を入れて、パルセーターが回るようになってからご使用ください。

各部のなまえ／付属品



※給水ホースは付いていません
市販のものをご用意ください



操作パネル部のはたらき

給水切換

洗濯槽と脱水槽への給水の切り換えをします。

- 「脱水側」では“脱水予備すすぎ”ができます。

脱水タイマー

脱水するときに回します。

- 1分以下でお使いのときは、いったん2分以上にしてから戻してください

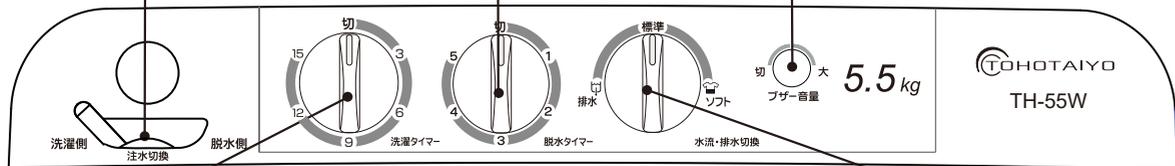
ブザー

「洗い」「すすぎ」の終了をブザーでお知らせします。

- 音量調節ができます。

注意

給水切換レバーは左右の端に当たるまで押し、切り換えてください。レバーが中央付近に止まっていると水漏れの原因になる可能性があります。



洗濯タイマー

「洗い」や「すすぎ」をするときに回します。

- 2分以下でお使いのときは、いったん5分以上にしてから戻してください。

水流/排水切換

「水流(標準またはソフト)」と「排水」の切り換えをします。

洗濯の前に

本体の準備

1 排水ホースを排水口に差し込む

排水ホースの抜けがないか確認してください。

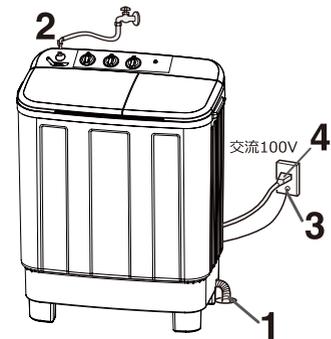
2 給水ホースをつなぐ

給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。

→8 ページ

3 アースを取り付ける →14 ページ

4 電源プラグをコンセントに差し込む



洗濯ネットの利用



レースのついた衣類、ランジェリー、ナイロンストッキング、化繊のうす物など傷みやすい衣類を洗濯する場合、洗濯ネットをご利用ください。

ワイヤー入りのブラジャーを洗濯する場合、必ず市販の洗濯ネット(細かい網目)に入れてください。

ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因となります。



⚠ 注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。その場合、一時停止して脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

衣類の入れかた



給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因となります。

- カーテンなどの大物・水に浮きやすいもの・厚手の衣類(ジーンズ・柔道着など)は、水に浮かないように均一によく押し込んでください。
- 洗濯物は入れすぎないでください。
- 水に浮きやすいものや大物から先に入れてください。

仕上がりをきれいにするために

糸くずが気になるもの

- 気になる衣類は、分けて洗う
- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
- 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う

飾りのある衣類、起毛素材の衣類は裏返して洗う

衣類の傷み、毛玉を防止するためです。

飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置しない

まれにピンク色に変色することがあります。すぐ洗い流してください。

衣類の取り扱い絵表示に従う

→7 ページをご参照ください。

新しい色柄物・色落ちしやすいものは分けて洗う

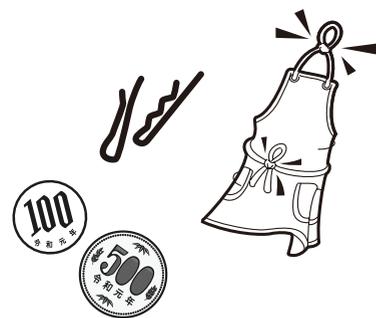
洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。

ポケットの中に何も入っていないことを確認する。また、カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

排水経路にゴミや異物が詰まったり、衣類や本体を傷め、異常音・故障の原因となります。

ひもは結ぶ、ボタンは留める、ファスナーは閉める、マジックテープは止める

衣類や本体を傷つけるおそれがあるためです。

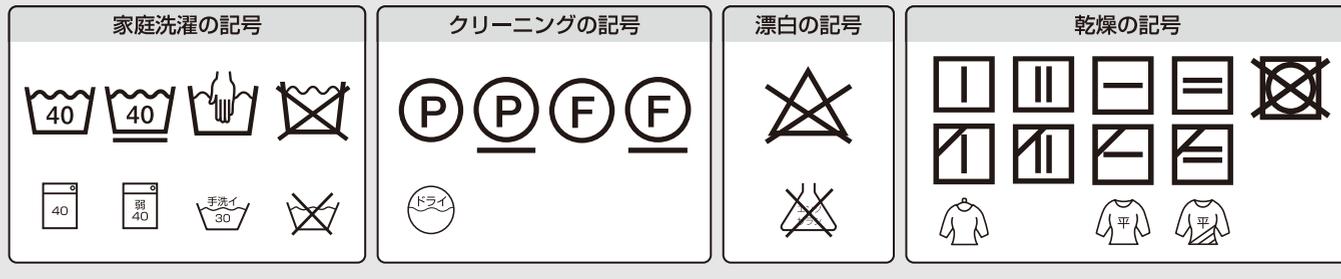


洗濯の前に

衣類の取り扱い絵表示について

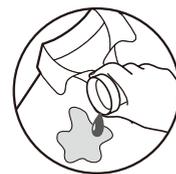
衣類の裏についているラベルには、その衣類に合ったお手入れ方法がマークで表示されています。
※取り扱い絵表示のないものもあります。また、表示があるものでも洗濯できないものもあります。

表示例



汚れがひどいものは前処理を

部分洗い用洗剤や漂白剤を利用してください。



しみ汚れ

酸素系液体漂白剤やしみ汚れ用洗剤などを塗って洗ってください。食べ物のしみの場合、付いたらすぐに汚れを取り除いてください。

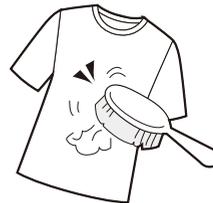
えり・そで汚れ

そで口・えりなどの汚れは、洗剤液をつけ、ブラシなどで軽くたたいて落としてください。



泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけ、もみ洗いしてから洗ってください。
- 本体の故障となりますので、ブラシなどで落としてから洗ってください。



黒ずみや黄ばみを抑える

洗剤が少なかったり、ソフト仕上剤を入れすぎると黒ずみや黄ばみの原因となるため、適正な量をお使いください。

ソフト仕上剤の使いかた

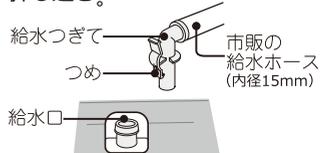
すすぎの最後にソフト仕上剤を入れ、2～3分運転します。

洗濯の順序

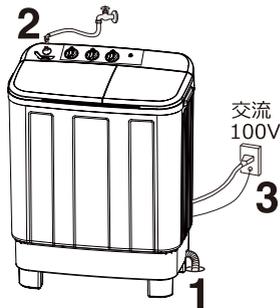
準備

1 排水ホースを排水口につなぐ。

2 給水つぎてを給水口に差し込み、つめがカチッと音がするまで押し込む。



3 アース線を接続し、電源プラグをコンセントに差し込む。



給水ホース（内径15mm）は必ず新しいものをご使用ください。劣化したホースを使うと水もれの原因となります。

1

洗い

- 水流を選ぶ
- 洗剤を溶かす
- 給水する
- 洗濯タイマーをセットする

→ 8 ページ

2

中間脱水・脱水予備すすぎ

- 脱水を2～3分する
- 約1分間給水する
- 1分間脱水する

→ 9 ページ

3

本すすぎ

- ためすすぎまたは注水すすぎをする

→ 10 ページ

4

脱水

→ 11 ページ

あとかたづけ

→ 11 ページ

1

洗い



給水切換レバーは左右の端に当たるまで押ししてください。レバーが中央付近で止まっている場合は給水用の穴がふさがり、つぎての周囲から水があふれる恐れがあります。

<p>1 水流/排水切換を「標準」または「ソフト」にセットする</p>	<p>2 注水切換を「洗濯側」にセットする</p>	<p>3 水位切換をセットする</p> <p>→ 9 ページ</p>	<p>4 洗剤を溶かす</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 パルセーターがかくれる程度に給水する。 2 洗剤を入れる。 ● 漂白剤を使用する場合は、洗剤と一緒にに入れて溶かしてください。 3 洗濯時間を約2分にセットし、洗剤を溶かす。
-------------------------------------	---------------------------	------------------------------------	---

<p>5 洗濯物を入れ給水する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 給水量が多すぎる(1分間に30L(リットル)以上の給水をする)と、脱水側へ水がもれることがあります。水量を調節してください。 	<p>6 洗濯タイマーをセットする</p> <p>→ 9 ページ</p>	<p>7 洗い終わったら</p> <p>水流/排水切換を「排水」に合わせ排水します。</p>
--	--------------------------------------	--

洗濯の順序

② 中間脱水・脱水予備すすぎ

<p>1 洗濯物を脱水槽に入れる</p> <p>洗濯物を脱水槽に均等に入れ、脱水キャップを balancer の内側に水平に入れます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 入れ方のバランスが悪いと振動が大きくなったり、洗濯物が飛び出してけがをすることがあります。 	<p>2 ふたを閉める</p> <p>内ふた、脱水槽ふたを閉めます。</p>	<p>3 脱水する</p> <p>脱水タイマーを2～3分に合わせます。</p>
--	---	--

“本すすぎ”の前に“中間脱水”を行い、洗剤分を取っておきます。
さらに4～6の“脱水予備すすぎ”をすると“本すすぎ”の時間を短くでき、節水できます。

<p>4 ふたを開け、注水切換を「脱水側」にセットする</p> <p>脱水槽ふたを開けます。</p>	<p>5 約1分間給水する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 脱水槽が回っているときは給水しないでください。 	<p>6 ふたを閉めて脱水する</p> <p>給水を止めて、再び1分脱水します。 ● いったん2分以上にしてから戻します。</p>
---	--	--

お洗濯の目安

水流と洗濯時間

洗濯物の種類	洗濯時間	水流	標準洗濯量
ひどい汚れ、厚物	10～15分	標準	6.0kg以下
麻・木綿など	8～10分		
普通の衣類(下着など)	7分		
化せんなどの汚れの軽いもの	2～5分	ソフト	1.5kg以下
手洗い表示のある毛100%、毛混紡のニット製品、薄い化せん	2～5分		

洗濯物の重さの目安

作業着上・下 (混紡)約800g	ジーンズ (綿)約600g	パジャマ上・下 (綿)約500g	バスタオル (綿)約300g
ワイシャツ (混紡)約200g	アンダーシャツ (綿)約130g	ブリーフ (綿)約50g	くつ下 (混紡)約50g

● 標準洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のもので、洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。● 普通の衣類では標準洗濯量の80%程度が適当です。

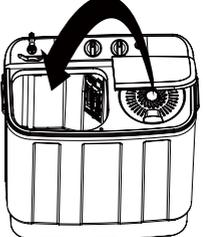
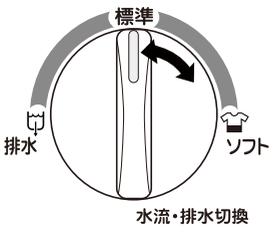
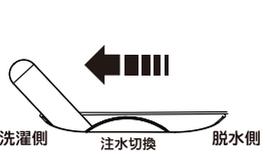
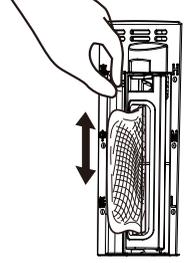
水位と洗剤量 洗濯物の取り扱い絵表示に示されている洗剤をお使いください。

標準洗濯量	水位	水量	合成洗剤						粉石けん	ソフト仕上剤			酸素系液体漂白剤	
			粉末		液体		液体中性							
			20g	25g	10mL	20mL		25mL		40mL	40g	7mL		10mL
3.5～6.0kg	高	43L	29g	36g	14mL	29mL	36mL	57mL	57g	10mL	14mL	29mL	29mL	57mL
2.0～3.5kg	中	38L	25g	32g	13mL	25mL	32mL	51mL	51g	9mL	13mL	25mL	25mL	51mL
2.0kg以下	低	33L	22g	28g	11mL	22mL	28mL	44mL	44g	8mL	11mL	22mL	22mL	44mL

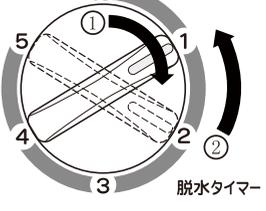
3 本すすぎ

“本すすぎ”には“ためすぎ”と“注水すぎ”があります。

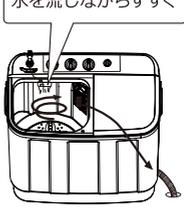
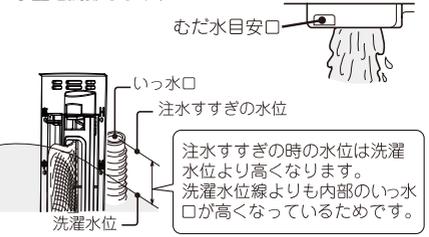
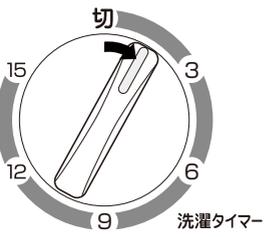
- “ためすぎ”をすると節水になります。
- “注水すぎ”は念入りにすすぎたいとき行います。

1 洗濯物を洗濯槽に移す	2 水流/排水切換を「標準」または「ソフト」にセットする	3 注水切換を「洗濯側」にセットする	4 水位切換をセットする
			

節水

ためすぎ	5 設定した水位まで給水する	6 洗濯タイマーを2~3分に合わせる	7 洗濯物を脱水槽に移し、1分間脱水する	8 脱水後1分ほどしてから排水する
	 ●給水量が多すぎる(1分間に30L(リットル)以上の給水をする)と、脱水側へ水がもれることがあります。水量を調節してください。	 ●いったん5分以上にしてから戻します。	 ●いったん2分以上にしてから戻します。	 ●脱水側の排水をよくするためです。 すすぎが不十分の場合は、5~8をさらに1~2回繰り返します。

念入り

注水すぎ	5 設定した水位まで給水する	6 水量を調節して給水が続ける	7 洗濯タイマーを3~5分に合わせます
	 ●給水量が多すぎる(1分間に30L(リットル)以上の給水をする)と、脱水側へ水がもれることがあります。水量を調節してください。	 「むだ水目安口」から水があふれないよう、水量を調節します。 注水すぎの時の水位は洗濯水位より高くなります。洗濯水位線よりも内部のいっ水口が高くなっているためです。	 ●中間脱水・脱水予備すすぎを行っていないときは、7分にセットします。 ●すすぎが終わったら水栓を閉めます。

すすぎのポイント

- “すすぎ”終了時に水面のあわ残りが気になる場合

“すすぎ”の最後に3分ほどソフト水流で注水すぎをしてください。あわ残りを少なくすることができます。

- “すすぎ”が終わった水を次の“洗い”に利用すると節水になります。

洗濯の順序

4 脱水

洗濯物を脱水槽に移し、脱水する。(中間脱水・脱水予備すすぎの1~3と同じ操作をします→9ページ)

■脱水時間の目安

洗濯物	脱水時間
シーツ(木綿、タオル地)	3~5分
アンダーシャツ(木綿)	2~4分
ワイシャツ(混紡)	1~2分
薄物(化せん)	1分

脱水のポイント

- くつ下やハンカチなどの小物は、飛び出しを防ぐため脱水槽の底の方に入れてください。
- 脱水中に異常音がしたら、脱水を止め、洗濯物を均等に入れ直してください。
- 排水をよくするため、脱水したあとで、洗濯槽の水を排水してください。
- 洗濯物は脱水槽に均一に入れてください。均一に入れないと、振動が大きくなることがあります。

警告



脱水槽が止まるまでは、中の洗濯物に手などを触れない。

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。



脱水中、ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、使用を中止し、修理を依頼する。

- けがの原因になります。

あとかたづけ

電源プラグをコンセントから抜く。

警告



お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。

- 感電やけがをすることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って引き抜く。

- 感電やショートして発火することがあります。

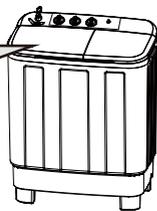
お手入れ

本 体

水滴・糸くず・汚れがついたら…

水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤か石けん水をお使いください。

洗濯・脱水槽の上部
洗濯ふた・脱水ふたも拭いてください



- 住宅用合成洗剤（マジックリンなど）・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

洗剤・ソフト仕上剤がついたら…

上ふたなどのプラスチック部分に洗剤・ソフト仕上剤がついたら、水、またはぬるま湯を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。

放置するとプラスチック部品が割れる原因となります。

糸くずフィルター

毎回お手入れください。

お手入れの方法…

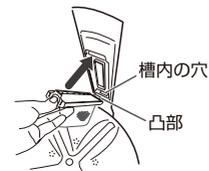
- 1 上端爪部を下に押さえながら、上側を手前に引いてははず



- 2 ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、水中でネットを洗う
裏返したネットは、元どおりにしてください。



- 3 糸くずフィルターの凸部を槽内の穴に差し込んでから上端爪部を押し込む



お知らせ

- 糸くずフィルターは、必ず取り付けて洗濯してください。衣類が傷むおそれがあります。
- 消耗部品のため、ネットが破れたときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。
別売部品 ➡ 15 ページ

お願い ネットが目詰まりするとゴミが取れにくくなりますので、毎回お手入れしてください。

脱水槽

必要に応じてお手入れください。

さび

赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れたり、長時間水を入れたまま放置するとさびの原因となります。

さびがついたら

やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびをふき取ってください。

※ 金属たわしなどは、脱水槽を傷めるので使わないでください。

据え付け

この据え付け方どおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じて当社は一切責任を負えません。

- 据え付け前に、脚キャップを取付けてください。
- 据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 据え付け後は、必ず試運転をしてください。

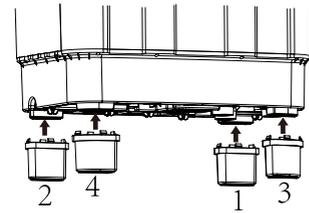
⚠ 警告	
	浴室や風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けない 感電・火災・故障・変形の原因となります。
	定格 15A以上・交流 100V のコンセントを単独で使う 火災・感電の原因となります。
	脚キャップは必ず取り付ける 感電・振動・騒音の原因となります。

次のような場所には 設置しないでください

- 直射日光のあたる場所
プラスチック部品の変色・変形の原因となります。
- 凍結の恐れのあるとき
残水を排水したあと、水流/排水切換を「標準」にセットしておいてください。
もし凍結したときは、約40℃のお湯を2L(リットル)程度入れ、パルセーターが回るようになってからご使用ください。
- 平でない床・弱い床・凸凹な床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときはお買上げの販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
底部と床の隙間から、お子様などが手を入れ、けがをする原因となります。
- 包装用台座は、据え付け台として使わない
本体故障の原因となります。

本体の底に脚キャップを取り付ける

※脚キャップには番号が刻印されています。本体の底に刻印されている番号と脚キャップを合わせて取り付けてください。



良い設置例

※排水口が本体右側にある場合です。

- 本体は排水ホース側が壁から 8cm 以上、反対側および裏側は壁から 5cm 以上離す



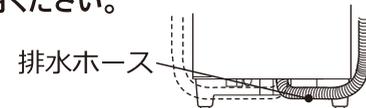
異常な振動や音を防ぐためです。

※排水口が本体の下にある場合は、販売店にご相談ください。

- しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。

- 排水ホースは洗濯機底の後ろ側から出ています。排水ホースは左右に引き出せますので、排水場所に合わせてご使用ください。



- 防水パンの使用をおすすめします。

※市販品(サイズにあったもの)気温と水温の差が大きいと本体の内側に結露(露つき)が生じます。この結露や万が一の水はねで床面をぬらすことを防止するためです。

※ふちの高さが、70mm以下の防水パンを使用してください。



目安のサイズ
幅800×奥行640×高さ63(外寸)かさ上げタイプの防水パンでは設置できない場合があります。

試運転をする

水もれ・給水・排水・異常振動・異常音の確認をしてください。

1 電源コードを差し込む	2 水を低水位まで入れる	3 “水流排水切換”を“標準”にする。	4 洗濯タイマーを5分のところまで回し洗濯運転をする	5 “水流・排水切換”を“ソフト”に切り替える	6 タイマーを止める
7 排水する	8 水もれなど異常がないことを確認する	9 内ふたと脱水ふたを閉じ、脱水タイマーを3分のところまで回す	10 1分後、脱水ふたを開け、脱水槽が止まることを確認する	11 タイマーを止める	12 振動など異常がないことを確認する

アース

⚠ 警告

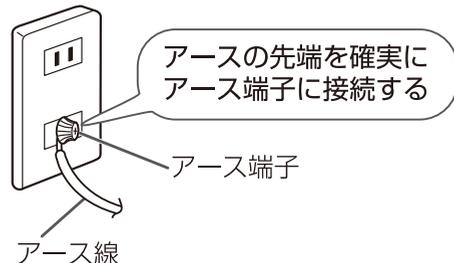


万一の感電防止のためアース線を確実に取り付ける

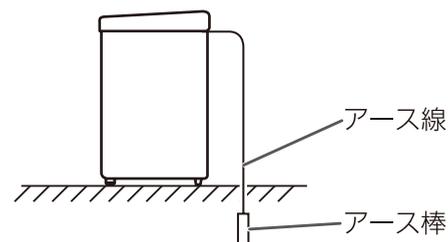
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。また、漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。(詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。)

- アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、必ずアースを取り付けてください。

コンセントにアース端子がある場合



コンセントにアース端子がない場合



法令により電気工事士による D 種接地工事が必要です。
お買い上げの販売店、またはお客様相談窓口にご相談ください。

お願い ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。(法令などで禁止されています。)

排水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、延長用排水ホースをお買い求めください。

排水ホースを延長する場合や敷居を越える場合の高さは、下表に従ってください。

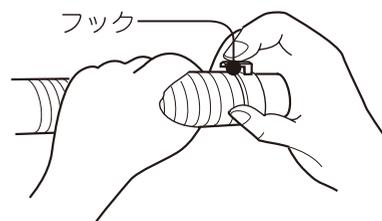
延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm 未満	1m 未満
途中で高くない場合	—	3m 未満



排水ホースを延長し、通路または扉周辺などの排水ホースに外力がかかる場所を通すと、洗濯機から排水ホースが抜け水漏れとなる場合があります。洗濯機からの振動が伝わらない位置で排水ホースを固定するなど、直接、洗濯機接続部に力がかからないように設置してください。(詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。)

フックが当たって、排水ホースが排水口に差し込めない場合

フックを回しながらひっぱって外します。



故障かな?と思ったら

下記の症状は故障ではありません。

症 状		確認してください
本 体	運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ●停電していませんか。 ●ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中の振動、音大きい	<ul style="list-style-type: none"> ●本体の設置が正しく行われていますか。
	洗濯物の動きがよくない	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物を入れ過ぎていませんか。
	脱水槽が動かない	<ul style="list-style-type: none"> ●脱水槽ふたが閉まっていますか。
	脱水ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物が片寄っていませんか。
	排水ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●排水ホースがつぶれていませんか。

別売

ご希望の際は、お買い上げの販売店または「お客様相談窓口」にご相談ください。

- 糸くずフィルター（消耗部品）
→12ページ「お手入れ(糸くずフィルター)」をご参照ください。

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種 類	二槽式電気洗濯機	標 準 水 量	高 43 L	定 格 時 間	洗濯側 : 15分
電 源	100V~ 50/60Hz共用		中 38 L		脱水側 : 5 分
			低 33 L		
洗濯方式	うず巻式	外 形 寸 法	幅770mm×奥行412mm ×高さ902mm	消 費 電 力	洗濯側 250/300W
標準洗濯容量	5.5kg				50Hz/60Hz
標準脱水容量	5.5kg	質 量	21kg		

- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^{【注1】}を含有していません^{【注2】}。

(JIS C 0950の電気・電子製品の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)

【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリプロモビフェニル」及び「ポリプロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質

【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

保証とアフターサービスについて

基本的な取り扱い方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページ上にも情報を掲載しておりますのでご覧ください。

support@wincod.co.jp

故障と思われる場合のご相談について

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容や上記ホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはお客様相談窓口までご連絡ください。

お客様相談窓口

TEL:03-5615-2414

support@wincod.co.jp

受付時間：平日 10:00～17:00
月曜～金曜日（祝日を除く）
※夏季、年末年始を除く

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理について

当社では原則的に出張修理を行っておりません。
センドバック修理となりますので予めご了承ください。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない限り当社で引き取らせて頂きます。また、修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店もしくはお客様相談窓口が修理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理をすれば使用出来ると思われる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金について

修理料金は、技術料・部品代・製品の送料などで構成されています。当社では原則的に出張修理は行っておりません。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
送料	製品を修理会社まで運搬するための費用です。

保証とアフターサービスについて

保証書

- 保証期間はご購入日から1年間です。保証対象は機器本体のみです。
(保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください)
- 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時はご購入の販売店又はお客様相談窓口
ご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証書

製品名	2槽式電気洗濯機	<p>ご購入履歴を印刷いただき本書と一緒に保管してください</p> <p>保証書のお買い上げ日については商品出荷日となります</p> <p>保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください</p>
製品型番	TH-55W	
お買い上げ日	年 月 日	
故障の状況	できるだけ具体的に	
接続している機器		
お名前		
ご住所		販売店
電話番号		

保証規定

- 1.修理はご購入の販売店又はお客様相談窓口には必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。
- 2.ご贈答、ご転居の際は、ご購入の販売店又はお客様相談窓口には必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。
また、保証書には、ご購入履歴を印刷いただき一緒にご提示ください。
- 3.次のような場合、保証中でも有料修理になります。

- ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等の天災地変による故障や損傷。
- ・指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
- ・ご購入後の落下、移動等運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
- ・保証書にお客様名、ご購入日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
- ・一般家庭用以外での業務用に使われた場合(本製品は一般家庭用であり業務用ではありません)
- ・保証書の提示がない場合。
- ・使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- ・不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
- ・車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
- ・オークションで落札された商品の場合。
- ・離島又は離島に準ずる遠隔地へ引取修理を行う場合の送料。

4.本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in japan.)

5.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

消費生活用製品安全法・安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉

※経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。
- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

	【設計上の標準使用期間】 7年
	設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	単相100V~
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
負荷条件	負荷	標準容量
	コース	洗い(7分)→脱水(3分) →すすぎ(5分)→脱水(3分)
	給水圧力	0.03~0.8MPa
	給湯・給水温度	20℃±15℃
使用時間 及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	上記行程での時間(40分)
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

注記：温度20℃、湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

愛情点検		長年ご使用の二槽式電気洗濯機の点検を！	
	こんな症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。 ● 電源プラグ・電源コードに傷が付いていたり、触れると通電しなかったりする。 ● 洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ● 水もれがする。(ホース、マジックつぎ手) ● こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。 ● 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。 ● その他の異常・故障がある。 	<p>使用を中止してください。</p> <p>故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて、必ずお買上げの販売店に点検をご相談ください。</p>
	こんなことはありませんか	電源プラグにほこりやごみがたまっている。	ほこりやごみを取り除いてください。

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

ウィンコード株式会社

〒116-0013東京都荒川区西日暮里2丁目22番3号
ステーションプラザタワーアネックスウェスト6F

お客様相談窓口 ☎ **03-5615-2414**
✉ support@wincod.co.jp

受付時間 10:00~17:00 月曜日~金曜日（祝日を除く）